



議会だより

2013
6

福知山城

ドッコちゃん



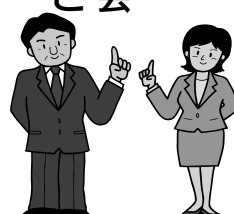
多くの来場者で賑わうスイーツ・スプリングフェスティバル (5/19 厚生会館)

5月臨時市議会

京都府初

**全役職を志す者の所信表明会を
公開の場で実施！**

議長、副議長、監査委員、各委員会
委員長、副委員長、委員会構成など
を決定！



5月臨時市議会の概要

5月13日から5月16日までの4
日間、5月臨時市議会を開催しま
した。この議会に上程された「物
品の取得」などの4議案は、所管
の常任委員会での審査を経て、い
ずれも原案どおり可決しました。

この議会では、選挙で奥藤晃議
長、大谷洋介副議長を選出、各委
員会の構成、正副委員長の選任な
どを行いました。
また、議会選出の監査委員とし
て稲垣司郎議員の選任に同意、3

名の農業委員会委員の推薦を決
めました。

役職の選出過程を市民の皆様
に明らかにするため、今回初め
て公開の場で、それぞれの役職
を志す者の「所信表明会」を実
施しました。
これは本年4月に施行した「福
知山市議会基本条例」に掲げた
透明性の高い議会、市民の皆様
の議会への関心・理解を深めて
いただくために行ったものです。

5月臨時市議会で決まった案件の概要

◆物品の取得

● 消防救急無線デジタル化整備
に伴う無線機器の購入

◆専決処分の承認

● 福知山市農業委員会に関する
条例の一部改正

● 福知山市税条例の一部改正

● 福知山市都市計画税条例の一
部改正

◆農業委員会委員の推薦

● 河野 正一さん
（三和町中出 61歳 新任）

● 廣岡 治さん
（大江町南有路 64歳 新任）

● 高橋 慶子さん
（荒河 72歳 新任）

● 高橋 慶子さん
（荒河 72歳 新任）

● 高橋 慶子さん
（荒河 72歳 新任）

5月臨時市議会で決まった議会の体制



いな がき し ろう
稲垣 司郎 監査委員



おお たに よう すけ
大谷 洋介 副議長



おく とう あきら
奥藤 晃 議長

市民の目線での行政チェック

厳しい地域経済のなか
「市民の願いが届く公正で
円滑な議会運営」をめざします

広報広聴委員会

◎芦田 眞弘 ○吉見 茂久
森下 賢司 谷口 守
塩見日出勝 稲垣 司郎
大槻富美子

「ふくちやまし議会だより」の編集、発行及び広聴に関することについて協議する。

議会運営委員会

◎塩見卯太郎 ○桐村 一彦
田中 法男 吉見 茂久
藤田 守 高橋 正樹
和田 久 野田 勝康
足立 進

会期及び議事日程、進行、議案、意見書、請願などの取り扱いを協議し、円滑な運営をはかる。



常任委員会

◎委員長 ○副委員長

文教建設	経 済	市民厚生	総 務
◎高橋 正樹 ○足立 進 高宮 辰郎 田中 法男 谷口 守 芦田 眞弘	◎藤田 守 ○足立 伸一 稲葉 民俊 塩見日出勝 中島 英俊 稲垣 司郎	◎大槻富美子 ○森下 賢司 谷垣 和夫 大谷 洋介 野田 勝康 塩見卯太郎	◎田淵 裕二 ○吉見 茂久 桐村 一彦 吉見 純男 和田 久 木戸 正隆
文教建設委員会 学校教育、社会教育などを行う「教育委員会」、市管理の道路及び河川、公営住宅、建設工事、都市計画、土地開発事業などを行う「土木建設部」に属する事項を審査する。	経済委員会 農林業の振興、農村地域環境整備、商工業の振興を行う「農林商工部」、下水道、農業集落排水、合併処理浄化槽事業の整備及び水道の供給を行う「上下水道部」及び農業委員会に属する事項を審査する。	市民厚生委員会 市民の福祉施策を進めたり、健康推進などの施策を行う「福祉保健部」、人権啓発の推進、市民生活と緊密な戸籍、保険、交通、年金、環境などに関するものを行う「市民人権環境部」、市民の健康を守る「市民病院」に属する事項を審査する。	総務委員会 施策の総合調整、秘書、広報などを行う「市長公室」、支所に関することや地域振興、スポーツ振興、観光施策などを行う「地域振興部」、税金などの徴収、予算編成、契約などに関するものを行う「財務部」、情報管理、自治会、職員の任免などに関するものを行う「総務部」、市民の生命と財産を守る「消防本部」に属する事項を審査する。

由良川改修促進特別委員会(議会設置) ◎高宮 辰郎 ○森下 賢司 桐村 一彦 田中 法男 足立 伸一 谷垣 和夫 稲葉 民俊 塩見日出勝 芦田 眞弘 和田 久 大槻富美子 塩見卯太郎  由良川治水の調査研究のため設置し、築堤の整備促進、河川改修の推進など協議を行う。	議員報酬等検討委員会 ◎大谷 洋介 ○高橋 正樹 田中 法男 吉見 茂久 谷垣 和夫 稲葉 民俊 中島 英俊 稲垣 司郎  議員の報酬や議員定数、政務活動費などの適正化について調査検討を行う。	新設 議会改革検討会議 ◎田中 法男 ○吉見 純男 吉見 茂久 藤田 守 塩見日出勝 野田 勝康 稲垣 司郎  福知山市議会基本条例に掲げた、改革を実施するための具体的な方策を協議検討する。
--	---	--

議会選出により議員が所属する審議会など

名 称	氏 名	名 称	氏 名
都市計画審議会	奥藤 晃 桐村 一彦	民生委員推薦会	谷垣 和夫 塩見卯太郎
	森下 賢司 塩見日出勝	京都府後期高齢者医療広域連合議会議員	大槻富美子
青少年問題協議会	足立 進	京都地方税機構議会議員	田淵 裕二
	芦田 眞弘		

会 派 一 覧

◎代表者（届け出順）

会派の名称	議 員 名	人 数
日本共産党 福知山市会議員団	◎塩 見 卯太郎 足 立 進 大 槻 富美子 中 島 英 俊 吉 見 純 男	5 名
公明党福知山市会議員団	◎足 立 伸 一 大 谷 洋 介 吉 見 茂 久	3 名
福 知 山 未 来 の 会	◎森 下 賢 司 奥 藤 晃 田 中 法 男	3 名
福 政 会	◎野 田 勝 康 和 田 久 木 戸 正 隆 谷 口 守 稲 葉 民 俊 高 宮 辰 郎	6 名
維 新 福 知 山	◎高 橋 正 樹 塩 見 日 出 勝	2 名
希 望 の 会	◎田 淵 裕 二 芦 田 眞 弘 桐 村 一 彦 谷 垣 和 夫 藤 田 守	5 名
いずれの会派にも所属しない議員	稲 垣 司 郎	1 名

5月臨時市議会常任委員会の審査報告

総務
常任委員会

当委員会に付託された議第1号「物品の取得について」などの3議案について5月14日に委員会を開催し、慎重な審査を行い、全議案を全員賛成で可決しました。

主な議案審査

▼物品の取得について

**回消防救急無線デジタル化
整備事業に伴う無線機器**

○納期について問う質疑があり、約9カ月間で平成26年3月31日までの納期を予定しているとの答弁がありました。また、入札により生じた約7200万円の執行残額の内容を問う質疑があり、当案件の財源は、国庫補助や合併特例債など有利な財源を活用しており、一般財源は約200万円程度となるとの答弁がありました。

▼専決処分の承認について

福知山市税条例の一部改正

經濟
常任委員會

○独立行政法人森林総合研究所の固定資産税・特別土地保有税の特例措置の廃止に係り、同法人が関連する物件が福知山市に所在するかを問う質疑があり、所在しないとの答弁がありました。また、固定資産税の耐震改修減額制度の内容や手続きについて、委員からは市の広報などで市民に分かりやすく知らせて欲しいとの意見がありました。

議案審査

▼専決処分の承認について

回 福知山市農業委員会に關する条例の一部改正

○今回の改正は京都府農業



綾部市西原町の支所事務所

共済組合の発足に伴い、農業委員を推薦する中丹農業共済組合から、名称を京都府農業共済組合に改めるものです。

新組合に至る経過については、平成22年11月農林水

産省通知により、組織のス
リム化と効率的な制度運用、
農家負担の軽減に対処する
有効な手段として、一都道
府県一共済組合という方針
が出され、京都府の指導の
もと府内四つの組合の一本
化に向けた再編が行われま
した。昨年の10月に合併に
かかる予備契約が締結され、
その後、新組合の設立委
員会における調整・協議
を経て今年3月はじめに
認可申請が出され、3月
27日に知事認可、4月1
日に設立されたとの説明
がありました。

質疑では、専決となっているので、すでに農業委員会に京都府農業共済組合から出席しているのかの質疑に対して、4月1日付けで新たに委員として迎えているとの答弁でした。

また、これまでの中丹農業共済組合がどんなことを行っていたのか、そして京都府農業共済組合の中丹支所になり、業務内容は変わらないのかの質疑に対して、中丹農業共済組合は昭和62年4月に設立され、解散されるまでに26年間、事業として農作物共済、建物、農業共済など六つの共済事業が実施されていた。役員構成として理事が12名、監事が3名であった。合併後の現在、京都府農業共済組合の中丹支所としても業務内容は変わらないとの答弁でした。

合併の目的としては、事業規模の拡大によって組織体制等運営基盤の強化を図り、事業区域の拡大によって災害などにおける危険分散と農家負担の安定化を図ることを目的に合併が進められたとの答弁でした。

編集後記



広報広聴委員会メンバー

5月臨時市議会が新たな市バスの構成となり、今まで以上に市民の皆様に分かりやすく親しみの持てる議会だよりとなるよう紙面の充実に努めてまいります。

市民の皆様からの表紙の写真募集や委員会としての訪問インタビュー「元氣やで福知山」の企画も継続して行っていくますので皆様からの応募をお待ちしております。

（広報広聴委員）

山の木々が鮮やかな新緑になり四季の移り変わりを感ずる季節となりました。

これまで議会だよりの編集作業を行ってきた委員会は新たに「広報広聴委員会」に生まれ変わりました。議会から市民の皆様への広報だけでなく、市民の皆様から多くのご意見を聞きすることによってこそ開かれた議会になるものだと思っております。

[illegible]

議
会
日
誌
5
月
・
6
月